

推進施策ごとの課題と対策及び主な事業内容

資料 5

推進施策	R6年度の課題と対策	事業名	担当課	R7予算額	事業内容
1-1 エネルギー価格や物価高騰対策の取り組み		中小企業者等物価高騰対策省エネ支援事業	商工振興課	148,534	・中小企業者等高圧電力価格高騰対策特別給付金 73,534千円 ・出雲市中小企業者等物価高騰対策省エネ支援補助金 75,000千円
1-2 観光産業の回復	<p>令和6年の達成値は1,172万人であり、目標値の1,200万人を下回ることとなった。入込客数減少の主要因と思われるものは、7月に発生した県道大社日御崎線の崩落により、約2か月間、日御崎地区への一般車両の通行ができなくなったことである。これについては、すでに通行が再開しており、また、復興支援のための各種キャンペーンが実施されている。</p> <p>令和6年の観光消費額は622.2億円であり、目標値の540.5億円を大きく上回ることになった。目標値を大きく上回ったものの、物価上昇の影響も大きいと考えられ、取組みの成果といえるかは判然としない。もっとも、宿泊者数の増加が観光消費額増加に寄与していることは疑いないので、宿泊者数や滞在時間の延長を引き続き目指していく。</p>	観光振興事業	観光課	74,200	・観光イベントへの支援 21,000千円 ・大社交通渋滞対策実行委員会負担金 40,000千円 ・出雲市グリーンスローモビリティ運行協議会補助金 3,900千円 ・宿泊機能強化対策事業補助金 9,300千円
		旧大社駅活用事業		112,000	・旧大社駅別棟整備費 112,000千円
		観光誘客推進事業		59,950	・周遊滞在・消費環境の整備 6,500千円 ・戦略的コンテンツの充実、高付加価値化 2,000千円 ・個人とつながる情報発信等による出雲ファン獲得 8,200千円 ・地域の総力戦で挑む観光地経営体制の構築 16,610千円 ・おもてなし環境整備事業 3,300千円 ・観光情報発信事業 5,340千円 ・都市間交流事業 900千円 ・出雲観光協会事業委託料 7,450千円 ・国内デジタルマーケティング業務委託料 5,000千円 ・ドラマの放映にあわせた書籍を活用したプロモーション委託費 2,000千円 ・出雲市文化芸術振興実行委員会負担金 1,150千円 ・テレビドラマに係るフィルムコミッション負担金 1,500千円
		出雲観光協会支援事業		70,500	・出雲観光協会運営費補助金 61,500千円 ・地域DMO化支援業務委託費 9,000千円
		インバウンド推進事業	インバウンド推進課	57,800	・会計年度任用職員費(フランス人インバウンドスタッフ1人) 5,637千円 ・海外及び国内商談会等職員旅費 3,260千円 ・観光情報発信事業 16,609千円 ・海外商談会等プロモーション経費 21,300千円 ・外国人観光動態調査経費 500千円 ・インバウンド推進補助金等 8,420千円 ・受入環境整備費 2,074千円
		国立公園満喫プロジェクト推進事業		8,450	・満喫プロジェクト島根半島西部協議会負担金 5,000千円 ・満喫プロジェクト協議会開催事務費 15千円 ・枯損木・景観阻害樹木伐採費 235千円 ・日御崎神社多言語案内看板改修費 500千円 ・日御崎地区利用拠点滞在環境等上質化事業補助金 2,700千円
1-3 生産性向上に向けたデジタル化等の推進、設備投資への支援		地場企業支援事業(市内中小事業者のデジタル化の推進)	商工振興課	60,000	・出雲市中小企業者等デジタル化促進支援補助金 60,000千円
1-4 IT産業の活性化	<p>IT企業従事者数について、IT業界の好調な業況を背景に人材確保の動きが持続しているものの、企業においては人手不足感が持続している状況。引き続きIT企業の成長に欠かせない人材の育成・確保を図っていく必要がある。</p>	ヒト・モノづくり推進事業	産業政策課	9,600	・小学生向けプログラミング教室委託費 523千円 ・企業支援イベント等開催事業費 77千円 ・先端技術に関する産学官連携人材育成事業 200千円 ・いざもデジタルスタジオ整備費、管理・運営費8,800千円
		高度IT人材誘致と拠点づくり事業		4,000	・IT人材・企業誘致プロモーション業務委託料 4,000千円
1-5 積極的にチャレンジする企業を応援		ゼロカーボン推進事業(脱炭素に向けた企業への啓発)	ゼロカーボン推進室	156	・企業活動の脱炭素化につなげるためのセミナーの開催経費 156千円
1-6 販路開拓の推進	<p>出雲ブランド認定件数を増やすために、まず申請してもらえるよう、候補となる商品の掘り起こしを行うとともに、魅力ある認定制度を構築する必要がある。</p> <p>ビジネスマッチングによる商談成約件数について、物価高騰、賃金の上昇によるコストの上昇、人手不足など、企業経営には難しい課題があるが、商談・展示会を継続的に行うことにより、マッチング成約件数につなげたい。</p> <p>おいしい出雲に新規申請が少ないことが課題であり、認定制度の魅力や価値を周知する必要がある。</p>	出雲ブランド商品認定事業	商工振興課	630	・認定審査会・認定式開催経費 111千円 ・広報・PR経費 519千円
		特產品等販路拡大事業		2,900	・しまねふるさとフェア2026「いざもの国実行委員会」負担金 2,000千円 ・海外向け貿易セミナー開催負担金 150千円 ・全国規模の展示会への出展経費 750千円
1-7 市内中小・小規模企業への金融支援		ふるさと融資貸付事業	産業政策課	850,000	雇用の創出や地域振興に資する事業を実施する民間事業者に対して、無利子で融資を実施 850,000千円
		中小企業融資資金貸付事業		26,000	・島根県小規模企業育成資金・特別資金預託金 5,000千円(当初) ・中小企業信用保証料補助金 16,000千円 ・島根県小規模企業育成資金・特別資金預託金 5,000千円(9月補正)
1-8 ものづくり(製造業)への支援		ヒト・モノづくり推進事業	産業政策課	3,600	・ものづくり体験教室材料・消耗品費 100千円 ・ものづくり人材の育成 3,500千円

1-9 地域商業の支援	出雲市地域商業等支援事業費補助金について、1件あたりの申請額が増えているため補助件数が限られてしまう。補助上限額を下げるなどして、補助件数を増やすことを検討するなど、仕組みの見直しが必要である。	地域商業等支援事業	商工振興課	10,400	・小売店等開業支援事業費 8,400千円 ・移動販売・宅配支援事業費 1,500千円 ・商業環境整備事業費(1件) 500千円
		商店街等賑わい創出支援事業		4,300	・中心市街地商業振興イベント等開催支援補助金 3,000千円 ・平田地域産業振興イベント開催支援補助金 1,300千円
		中心市街地再生支援事業		1,500	・中心市街地再生支援補助金 1,500千円
1-10 地域内の経済循環の促進		いつも縁結びPAY運用事業	商工振興課	192,700	・いつも縁結びPAY運用業務委託料 18,700千円 ・出雲市プレミアム月デジタル商品券事業 174,000千円
1-11 商工団体の支援		商工業発展推進事業	商工振興課	53,300	・商工団体支援事業費補助金 50,950千円 ・出雲市商工団体協議会事業費補助金 2,000千円 ・中小企業団体中央会事業費補助金 150千円 ・出雲地域経済団体協議会事業費補助金 200千円
1-12 関係機関の役割分担と連携強化		ミライビジネス いつも運営事業		66,000	・NPO法人ミライビジネスいつも事業費、市運営委託費 66,000千円
1-13 産学官連携の推進	産学官連携マッチング支援(事業化)件数[累計]について、令和7年6月末で大学側の担当の教授が退任し、その後新体制になる予定である。新体制になつたら意見交換をして目標達成を目指す。	地場企業支援事業(産学連携による新産業創出)	商工振興課	145	・産学連携による新産業創出のための相談会開催経費、情報発信 145千円
2-1 市内中小・小規模企業の人材確保支援	技能検定合格者数について、受験者が、令和5年度76人⇒令和6年度61と減少しているので受験者を増やし、人材確保支援を行う必要がある。	—		—	—
2-2 県外学生・UIターン就職希望者の市内中小・小規模企業への就職支援	学生・UIターン就職支援窓口相談者のうち市内就職者数について、市内就職者数がR5年度よりも減少している。R7年度のいつも学生登録と学生就職サポートー公式LINEの統合や、学生登録を行った学生へのいつも縁結びPAY行政ポイントの付与等、キャンペーン期間中に登録学生を増やし、地元企業への関心を高め、一人でも多くの市内就職者を増やしていく。	人材確保対策推進事業 学生地元就職支援事業	産業政策課	5,627	・出雲地区雇用推進協議会負担金 2,065千円 ・UIターン就職希望者に対する就職支援(UIターン就職支援窓口の設置) 3,562千円
2-3 子ども・若者への魅力発信	いつも産業未来博の体験型企画参加人数について、令和6年度は県イベントとの同時開催を行つたことから多くの来場があった。引き続き、実行委員会等の意見を反映しながら企画運営を行っていく。 ホームページの「IZUMOZINE」については、令和3年度から実施していたデジタルマーケティングが令和7年度に終了する中、引き続きウェブサイトへのユーザー誘導をするため、コンテンツそのものの魅力を高めていく必要がある。	いつも産業未来博支援事業 産業振興管理費		7,360	・学生就職支援窓口の設置 3,613千円 ・大学生に対する地元就職促進の取組 学生と若手社員との交流会、県外大学出張相談・情報交換など 1,906千円 ・高校生に対する地元就職促進の取組 地元企業社員の出前講座、市内高校との情報交換など 421千円 ・いつも学生登録経費 1,420千円
2-4 働き方の多様化への啓発実施	ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数について、各企業の研修日程の都合からか、秋に問い合わせをされるケースがある。本事業の取組についてより周知を図り、申し込み時期などについて知つてもらう必要がある。 イクボス宣言登録企業数[累計]について、登録後も継続的に取り組んでいただけるよう情報交換の機会を設けたり、訪問等も行いながら、早めに更新手続きのお知らせをする必要がある。今後継続的に登録数を増加するため、未登録の企業に対し、企業の事例紹介やセミナーへの参加などについて、周知・アプローチを検討していく必要がある。	男女共同参画のまちづくり推進事業		5,600	・男女共同参画関連講座開催経費 1,142千円 ・出雲市男女共同参画推進委員会の開催経費 222千円 ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議負担金 300千円 ・イクボス宣言推進事業費 1,154千円 ・市民意識調査経費(第6次行動計画策定) 2,782千円
		人材確保対策推進事業(外国人住民に対する就職支援)		1,523	・外国人住民対象の合同企業説明会経費 ・外国人住民向け求人情報誌の発行経費 ・外国人住民雇用企業対象の日本語研修開催経費 ・外国人住民就職センター制度運営経費 ・外国人住民就労支援ネットワーク会議運営経費
	職場定着向上支援セミナー受講者数について、事業者の興味のあるセミナーを開催し、今後も多様な働き方の参考となるようなセミナーとなるよう検討が必要である。	人材確保対策推進事業(出雲地区雇用推進協議会)	産業政策課	2,065	《再掲》出雲地区雇用推進協議会負担金 2,065千円 (うちセミナー開催経費 450千円)
3-1 事業承継の支援	事業承継計画策定数[累計]について、計画的な事業承継を支援するため、事業承継推進協議会のメンバーから助言をもらうなどして、施策の効果的な実施方法を検討していく。	創業・事業承継支援事業		377	・事業承継支援 377千円
3-2 創業支援	創業件数[累計]について、創業件数は堅調であり、継続して支援する必要がある。	創業・事業承継支援事業	商工振興課	4,123	・創業支援 4,123千円
その他地場企業支援(商工振興課所管事業)				42,530	商工振興管理費(6,610千円)、いつも企業交流館管理運営費(6,960千円)、パルメイト出雲運営事業(28,800千円)、中小・小規模企業振興計画推進事業(振興会議経費)(160千円)